



# 安定した水道を未来につなぐ 老朽化した水道管の更新

Mizu-Kagami  
**水鏡**

No.100  
水道・下水道特集

第59回  
水道週間  
6月1日～7日

スローガン  
あたりまえ  
そんなみずこそ  
たからもの

水道週間は、水道についての理解と関心を高めていただくため、厚生労働省が定め、毎年実施しているものです。

水道部では、6月17日からえべつ環境広場2017に出展し、江別の水道・下水道について紹介します。なかでも、3種類の水を飲み比べる「きき水体験」は毎年好評です。ぜひご来場ください。

〔詳細〕  
水道部総務課  
☎ 385-1213

## 平成28年度 道道江別恵庭線での水道管の更新(耐震化)工事

新設した水道管は口径500ミリの耐震管で、埋設の際はポリエチレンスリーブ(半透明なシート)で管を覆い、埋設土壌と直接触れさせないことで、さらに耐食性を向上させ長寿命化を図っています。

現在、水道施設の老朽化が全国的に問題となっており、江別市も例外ではありません。江別市の水道管の状況、更新の取り組みについてお知らせします。

〔詳細〕水道整備課計画係  
☎ 385-1216

### 給水開始から約60年

江別市の水道は、昭和31年に給水を始め、約60年が経ちます。この間、市街地の拡大や人口増加とともに高まる水の需要に対し、水道水を安定供給するため継続的に拡張を行ってきました。結果、現在の水道普及率は、ほぼ100%に達しています。

現在、江別市における水の需用は減少傾向にあります

が、安心で安定した水道を次の世代につなぐため、これまで整備した管の老朽化に伴う更新・維持管理が必要です。

## 市内の水道管の 総延長は91.6km

市内には水道管が網目状に埋まっており、すみずみまで水道水を送り届けています。その総延長は約91.6キロメートル。これは江別から東京までの直線距離を超えるほどの長さです。

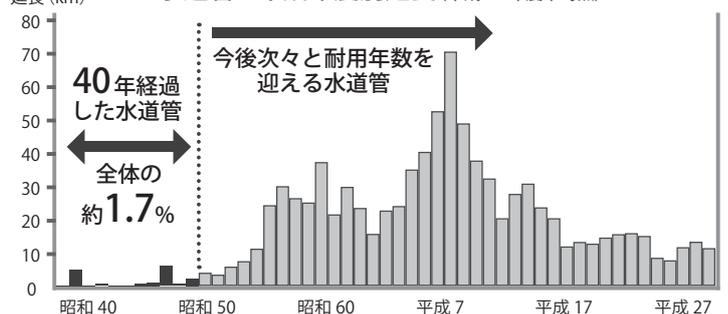
水道管を布設した長さを年度別で表す「布設年度別延長(下図)」を見ると、平成7年度に布設された管が最も多く残っています。これはその当時、宅地造成が各所で行われたことなどによるものです。

そのほか、昭和40年代から50年代にかけて、水道水の需要増加に対応するため、たくさん管を新設しましたが、現在、50年代前半までに布設した管を中心に更新しているため、その年代の管はほとんど残っていません。

## 法定耐用年数は40年

水道管の法定耐用年数は40年と定められています。この耐用年数は、資産価値を評価

水道管の布設年度別延長(平成27年度末時点)



▼ボルト腐食で管の継ぎ目から漏水

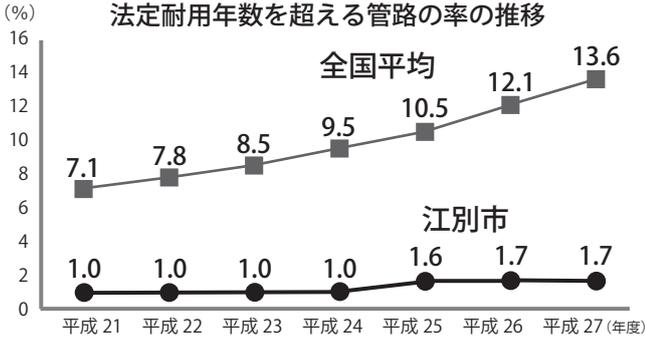


▲腐食したボルト



▲漏水が原因で地中から溢れる水道水

ちに問題が発生するといわ  
けではありませんが、老朽化  
した管が増えていくと、漏水  
事故が発生する可能性が高ま  
り、断水・濁水の原因となる



ほか、道路陥没などの2次災  
害の危険性も高まります。  
これまで、水道管の更新に  
あたって、法定耐用年数のほ  
か、使用されている材質、継  
手の構造などから、早期に更  
新が必要な管を選定し、計画  
的に更新を進めてきました。  
この結果、平成27年度の年  
間配水量に対する年間漏水量  
の割合は4.4%と、全国的に  
みても低く、安定的に水道水  
を皆さんにお届けしています。  
また、使用している管のう  
ち、法定耐用年数を超える管  
の割合も、現在のところ左図  
のとおり全国平均を大きく下

### 今後も継続できる 更新サイクルを

回る良好な状態で推移してい  
ます。  
現在の更新計画では、法定  
耐用年数にとらわれず、掘削  
調査による劣化診断や管の耐  
久性に関する技術資料、全国  
的な使用年数実績などを参考  
に、可能な限り長く使うこと  
を考え、60年を更新サイクル  
の基本として設定していま  
す。  
また、今後も継続的に更新  
を行っていくために、負担が  
単年度に偏ることのないよ  
う、毎年の事業量を均一にし  
ています。  
しかし今後は、老朽化する



大雨が降ると、下水管内に一気に大量の  
雨水が流れ込み、マンホール内の圧力が急  
激に上昇して、ふたが外れることがあります。  
ふたの外れたマンホールに人が落ちると  
命の危険があり、車や自転車で走行した場  
合には事故につながる恐れがあります。

マンホールは車道のほか歩道にもあり、  
ふたが外れると、普通の水たまりと見分け  
が付きにくく大変危険です。大雨のときは  
なるべく外出を控え、やむを得ず外出する  
場合には、十分注意して通行してください。

また、マンホールのふたが外れているの  
を見つけた場合は、ご連絡をお願いします。

【詳細】下水道施設課維持管理係  
☎ 385-4988

### 水道管の耐震化

管が増える一方、更新のため  
の財源確保が一層厳しくなる  
ことが見込まれます。老朽化  
の状態を見定めながら、更新  
を優先すべき管を十分精査  
し、更新サイクルをさらに延  
ばして工事を行っていかなく  
ればなりません。

地震などの災害に強い水道  
施設の構築も急務であり、更  
新の際に耐震性の高い水道管  
を採用することにより、耐震  
化を進めています。  
全ての管延長に対する耐震  
性の高い水道管の割合は、平  
成27年度末で11.7%と現状  
では決して高いとはいえない  
状況ですが、今後も更新によ

### 水道工事に ご協力をお願いします

市は、今後も計画的に水道  
管の更新・耐震化を進めるた  
め市内各所において、水道工  
事を実施します。

工事現場周辺の方々に  
は、工事に伴う断水をお願い、  
交通規制、騒音、振動などで  
一時的にご迷惑をおかけする  
こともありますが、ご理解と  
ご協力をお願いします。

## みんなきてね！浄水場の見学



上江別浄水場は見学することができます。市内の小学生も授業の一環で訪れ、毎年600人ほどが見学しています。1時間程度で普段見ることのできない施設を見学し、水づくりの話聞いて、水の大切さを学んでいます。

一般で見学を希望される方は、5名以上で受け付けていますので、浄水場浄水係までお気軽にご相談ください。

〔申込・詳細〕浄水場浄水係 ☎ 382-2756

## 口座振替 ご利用のススメ

水道料金・下水道使用料のお支払は口座振替をおすすめしています。

口座振替にすると、お客様が指定した市内の金融機関の預貯金口座から水道料金・下水道使用料が自動的に支払われるため、支払に向く必要や支払い忘れがなくなり、大変便利です。

まだ手続きをしていない方は、ぜひ今後のご利用をご検討ください。

※口座振替の手続きは金融機関の窓口でも可能です。通帳、印鑑、水道のお客様番号を確認できる物をご持参ください。〔詳細〕営業センター ☎ 385-1215



# 野幌鉄南地区で6月中旬から洗管作業を行います

〔詳細〕水道整備課維持管理係  
☎ 383-2439

きれいな水道水をお使いいただくため、毎年、計画的に水道管の洗管作業を行っています。水道水の赤水やにごり水の主な発生原因である水道管の水あかを取り除くため、水道管内に大量の水道水を一気に流し、管内部に付着している水あかを洗い流します。この作業は、市内を8つの区域に分けて8年周期で実施しているもので、今年度の対象地区は次のとおりです。

### 対象地区

野幌若葉町、東野幌本町、野幌東町、東野幌町、緑ヶ丘、あさひが丘、西野幌の一部、東野幌の一部、文京台緑町の一部、上江別の一部

### 作業期間と時間

6月中旬～7月下旬の午後11時～翌朝5時30分

なお、詳細は各家庭に配布するチラシのほか、当日は広報車でもお知らせします。作業中は一時的に断水・水圧低下・にごり水などが発生することもありますので、対象地区の方は、あらかじめ必要な飲み水などのくみ置きをお願いします。

## 水道メータの地上化を進めます

水量確認が  
かんたんに



水道メータは、計量法の定めにより8年ごとの取り替えが義務付けられています。平成27年度からは、取り替えの際に電子式メータを設置しています。



▲地上のメータ表示器

▼地下に設置する本体



メータの表示器を住宅の壁などに設置することにより、使用水量を簡単に確認でき、漏水も早期に発見することができます。表示器に示される内容の詳細は、メータ取り替え後にお渡しするチラシをご覧ください。

設置は、水道部が委託した江別管工事業協同組合が事前に各家庭に伺い、打ち合わせをした後に行います。

打ち合せや取り替えを行う者は、写真付きネームプレートとベストを着用し、水道部発行の証明書を持参しています。なお、取り替え費用は無料です。

〔詳細〕水道整備課給排水係  
☎ 385-4989